# 選択できる部活動について

### I 熊本市部活動改革検討委員会 中間報告より

「④ 今まで部活動に加入していなかった生徒のニーズを含め、こどもたちの多様なニーズに応えるために、親しむことや楽しむこと等を選択できる部活動の体制を構築する。」

選択できる部活動の体制について、本市の子どもたちにとって望ましい活動は何か検討する。

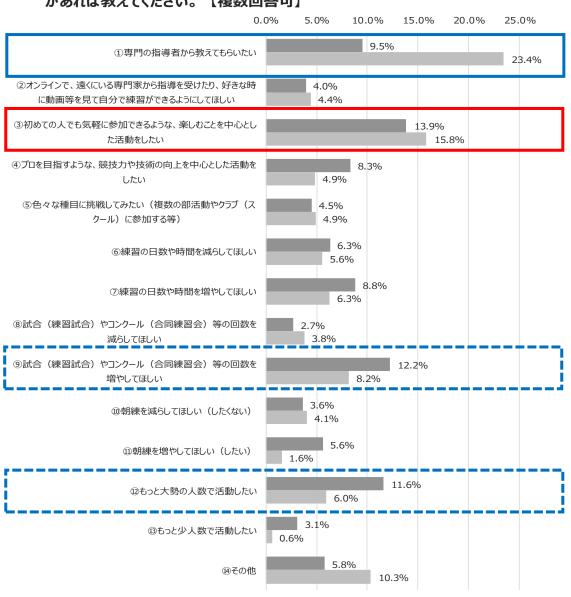
#### (1) 子どもたちのニーズについて

- ・スポーツなどに気軽さ、楽しさを求めるもの
- ・大会数を増やしてほしい、もっと大勢の人数で活動がしたい、専門の指導者から教えてもらいたいなどの各種目に意欲的に取り組みたいという姿勢をもっているもの

上記のように大きく2つに分かれる傾向が見られる。

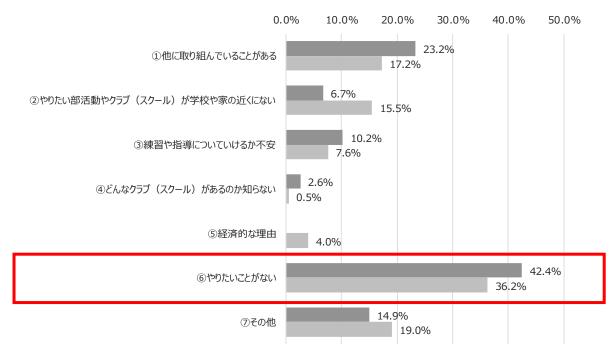
(令和4年12月 中学生・保護者アンケート結果より)

# 問9 部活動やクラブ(スクール)での活動で、「もっとこうなったらいいのに」と思うことがあれば教えてください。【複数回答可】



# 問10 部活動にもクラブ (スクール) にも所属していない理由を教えてください。

部活動にもクラブ(スクール)にも所属しない理由は、中学生、保護者ともに、「やりたいことがない」が最も多く、約4割を占めている。中学生では、「他に取り組んでいることがある」、「練習や指導についていけるか不安」が続いている。保護者では、「他に取り組んでいることがある」、「やりたい部活動やクラブ(スクール)が学校や家の近くにない」が続いている。



■中学生 ■保護者

	中学生	中学生割合	中·保護者	保護者割合
①他に取り組んでいることがある	459	23.2%	170	17.2%
②やりたい部活動やクラブ(スクール)が学校や家の近くにない	132	6.7%	153	15.5%
③練習や指導についていけるか不安	201	10.2%	75	7.6%
④どんなクラブ (スクール) があるのか知らない	51	2.6%	5	0.5%
⑤経済的な理由			40	4.0%
⑥やりたいことがない	838	42.4%	358	36.2%
⑦その他	295	14.9%	188	19.0%
計	1,976		989	

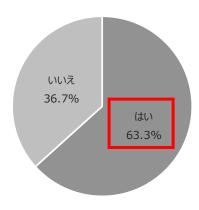
<sup>※</sup>中学生の選択肢に「⑤経済的な理由」は設定していない

- ※部活動に参加していない子どもたちのうち、「やりたいことがない」と回答した割合が最も高く、現在の部活動の在り方ではニーズに十分にこたえきれていないこととなる。
- ※「やりたいことがない」と回答がある中、個別に聞き取りをしたケースでは、家に帰ってスマホ、タブレット端末等の閲覧で長時間を過ごすなどの事例もある。

# 問11 問10の課題等が解消すれば、運動や文化に関する活動に参加してみたい (してみてほしい)ですか。

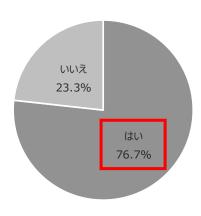
問10の課題等が解消すれば運動、文化活動に参加してみたい(してみてほしい)と回答した生徒は約6割、保護者は約8割であった。

#### (中学生)



	中学生	中学生割合	
はい	1,251	63.3%	
いいえ	725	36.7%	
計	1,976		

#### (保護者)



	中·保護者	保護者割合
はい	759	76.7%
いいえ	230	23.3%
計	989	

- ※中学生、保護者ともに、運動や文化に対する活動に参加してみたいという回答は 60%以上(保護者:70%以上)と高く、意欲的である。
- ※保護者としては、子どもの実態以上に何かしらの運動や文化の活動に触れてほしい(参加してほしい)と望む傾向がある。

# 2 親しむことや楽しむことを中心とした新たな部活動について

#### (1)他都市等の事例について

#### ①東京都練馬区立大泉学園中学校「レクリエーション部」

内容:水曜日と金曜日の放課後 | 時間程度。子どもたちが希望する競技を行う。ある活動日は、前半はバドミントンとバスケットボールの好きなほうを選んで行い、後半は全員でドッジボールを行った。

土日はほかのスポーツや習い事に取組んでいる子も多く、週に2回の活動は両立しやすい。



出典:スポーツ庁 HP Web 広報マガジンより

### ②大分県中津市耶馬渓中学校「体力向上部」

内容:活動日数は週あたり 2~4 日とし、土日祝日は基本的に活動しない。ただし、地域イベントなどで目的に迫ることができ、地域貢献につながる内容についてはできる限り参加する。

通年:…学活終了後 | 時間程度。17:15までには下校する。

- 活動計画については、月初めまでに部員が作成する。
- 活動は体育時の服装で行う。
- 活動のための経費は必要ない。



出典:耶馬溪中学校 HP より

# ③京都府京丹波町和知中学校「フリースポーツ部」

内容:生徒の希望に応じてバスケットボールやバレーボール、卓球などを曜日と種目を固定して練習を行っている。

年度初めにミーティングを行い、生徒の希望を聞きながら、種目を決めている。地域と連携して、カヌーやインラインスケートの体験も行っている。





出典:京都府京丹波町和知中学校 HP より

# ④東京都世田谷区立東深沢中学校 「体力向上部」

内容:平日4日間、始業前の早朝45分間の活動、馬跳び、ランニング、ハードルトレーニングなど サッカー部、水泳部、野球部、美術部などの兼任も可。



出典:スポーツ庁 HP Web 広報マガジンより

# ⑤京都府舞鶴市立城南中学校他「基礎部活」

# 〈基礎トレーニング事業〉

目的:専門的な指導とともに、自分の体と心に向き合う時間をつくる

内容:体の基本的な使い方、ケガの予防、セルフストレッチ等や競技特性に合わせたトレーニング方 法の提供を行う

#### 〈ゆる部活事業〉

目的:楽しく身体を動かす部活動と位置づけ、運動が苦手な子どもたち、ハンデを抱えている子どもたちでも取り組める様々な種目を実施し、普段関わりのない人とのコミュニケーションを図る

内容:ボッチャ・キンボール・アルティメット等のニュースポーツ

# 基礎部活 🎢

【令和4年度 ゆる部活 新規事業】

o体を動かすことの楽しさを知ることを目的とした部活動

参加者:城南中学校と白糸中学校に呼びかけて集まった生徒

城南中で2回実施(28名) 白糸中で2回実施(11名)

実施方法:総合型スポーツクラブの指導者が指導 実施場所:城南中学校体育館と白糸中学校体育館

成果:o
普段運動をしない子や学校に行きにくい子も参加できた。

o途中で帰る子、参加しない子、怖がる子もいたが指導者の理解があ

り、強制的・威圧的な指導なく取り組めた。

○「久しぶりに体を動かし、他の人と話せた」との感想

課 題 : 公募だけでは人が集まらない。中学校の理解・協力が必須



出典:スポーツ庁 HP より

# ⑥大分県中津支援学校「エンジョイサークル~文化部」

内容: 放課後、中学部・高等部の希望者を対象としたエンジョイサークル (部活動)の取組を行っている。音楽、書道、美術の活動をそれぞれ行う。









出典:大分県中津支援学校 HP より

# (2)参考:日本とアメリカの部活動の比較

	日本	アメリカ		
学校	学校に部活がある	学校に部活がある		
部活動	多くの生徒が通年で参加 (全員参加の学校も)	誰でも参加が可能だが、 人気競技はトライアウトで 人数制限をする場合も		
地域クラブ		U15/18のスポーツ環境としては一般的ではない (種目や個々の事情によって一部生徒は参加)		
大会	競技横断で大会フォーマットが存在 (中体連、高体連			
	基本的に全国大会まで	基本的に州大会まで		
4 教員の 関わり	基本的に教員が指導	外部登用が主流だが、 教員も希望すれば指導可 (教員にも報酬は支払う)		
	資格要件なし	外部コーチと同様、 <b>教員にも資格要件</b> **あり		

\*\*コーチング、応急処置、CPR認定等

出典:経済産業省「未来のブカツ」ビジョンより一部抜粋